令和2年度 釜石湾内観測結果(No.7)

"今月の話題"

St.1を除く全ての点で透明度が前年同月より高くなりました。St.1 では概ね前年同月と同程度となりました。

全ての点で底層の溶存酸素量が低くなりました。St.4では溶存酸素飽和度が50%を下回りました。

令和2年10月13日に実施した釜石湾内観測結果をお知らせします。

St.2~4の透明度が前年同月よりも高くなりました(前年同月平均:

3.5m、今月平均: 7.6m)。St.1では前年同月と同程度となりました。

水温は年間のピークを越え低下し始めましたが、底層の溶存酸素 飽和度は前月に続き低い状態でした。水深が50mより深いSt.4では 底層の溶存酸素飽和度が前月に引き続き50%を下回っていました。 海域名:釜石湾

調査担当:水産技術センター、沿岸広域振興局、釜石市

観測点(St.)		1 (垂水)	2 (湾北部)	3 (石浜)	4(白浜沖)
観測年月日		令和2年10月13日			
観測時刻		11:17	10:07	11:03	10:33
水深(m)		24.2	25.7	19.0	54.0
透明度(m)		4.0	10.5	8.0	8.0
水色		8	3	6	5
水温(°C)	表層	18.6	18.7	18.4	18.1
	5m層	19.3	19.3	19.6	19.2
	10m層	19.4	19.3	19.4	19.4
	15m層	19.3	19.3	19.3	19.3
	底層	18.7	18.7	19.2	16.9
塩分	表層	24.7	26.5	22.1	21.2
	5m層	33.2	33.1	33.2	33.0
	10m層	33.5	33.5	33.5	33.5
	15m層	33.5	33.5	33.5	33.6
	底層	33.6	33.6	33.6	33.9
溶存酸素飽和度(%)	表層	98.1	102.3	99.3	99.5
	5m層	99.9	101.1	97.9	101.5
	10m層	93.8	98.5	94.8	93.8
	15m層	87.9	96.6	90.0	94.3
	底層	65.6	78.4	84.9	40.1

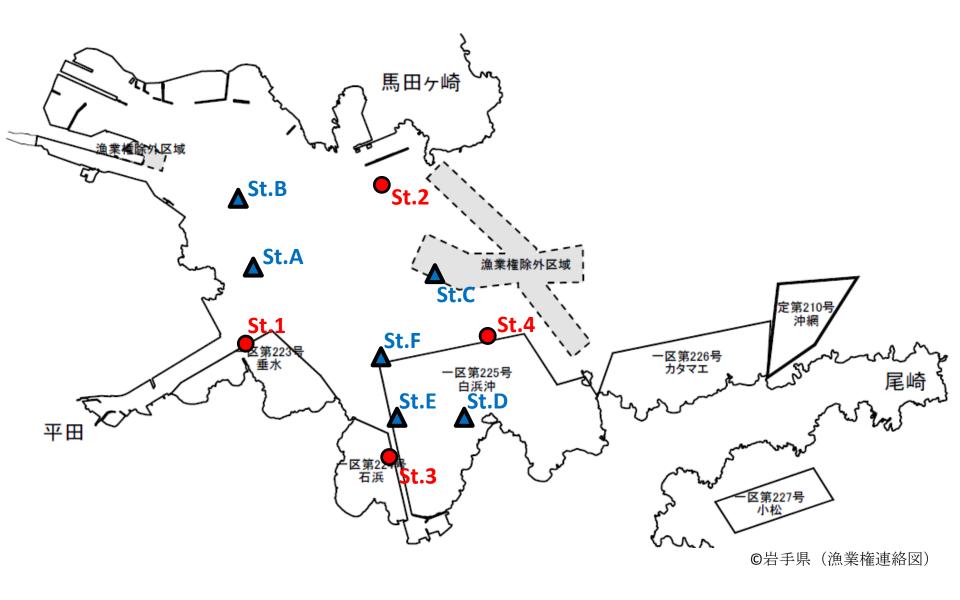
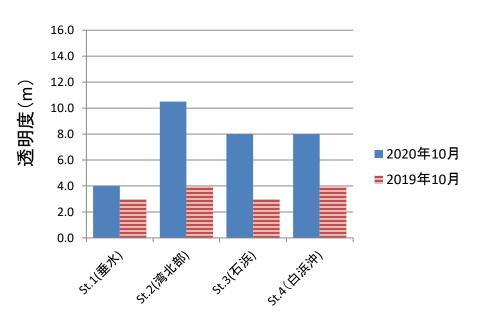


図1 釜石湾調査定点図

%St.1からSt.4(\bigcirc)において透明度の観測や表層0mから海底上1mの水質を観測した。 St.AからSt.F(\triangle)において表層0mから水深15mの水質を観測した。

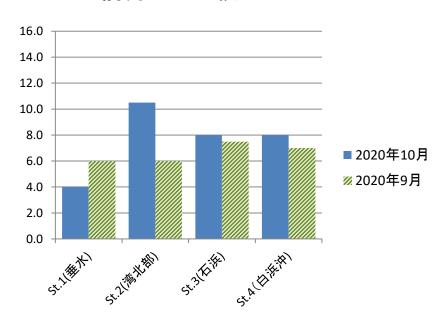
前年同月との比較



•St.1~3で前年同月より高い

・St.1では概ね前年同月なみ

前月との比較



・St.1で前月より低い

・St.2で前月より高い

図2 透明度の比較(前年同月、前月)

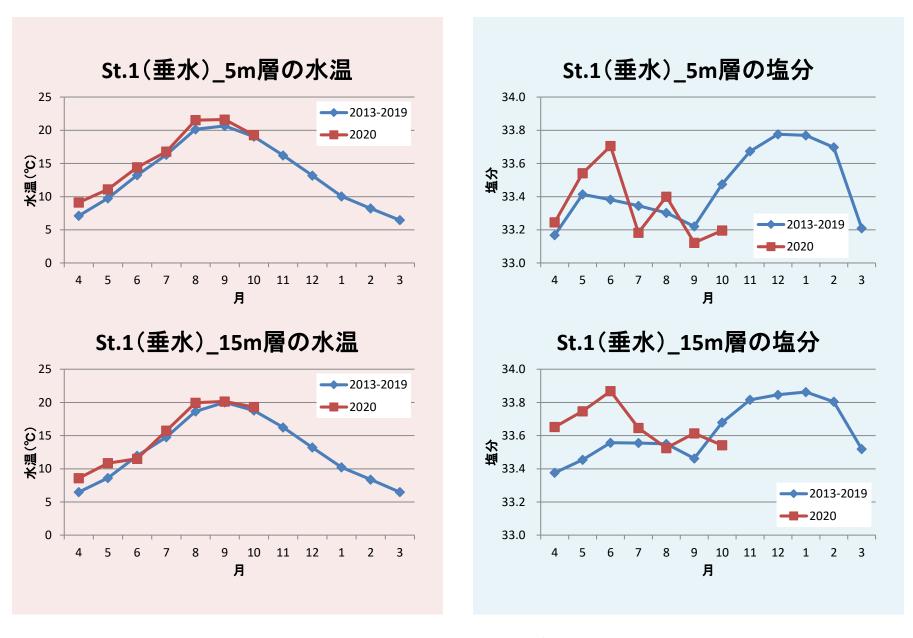


図3 St.1(垂水)の水温及び塩分の推移

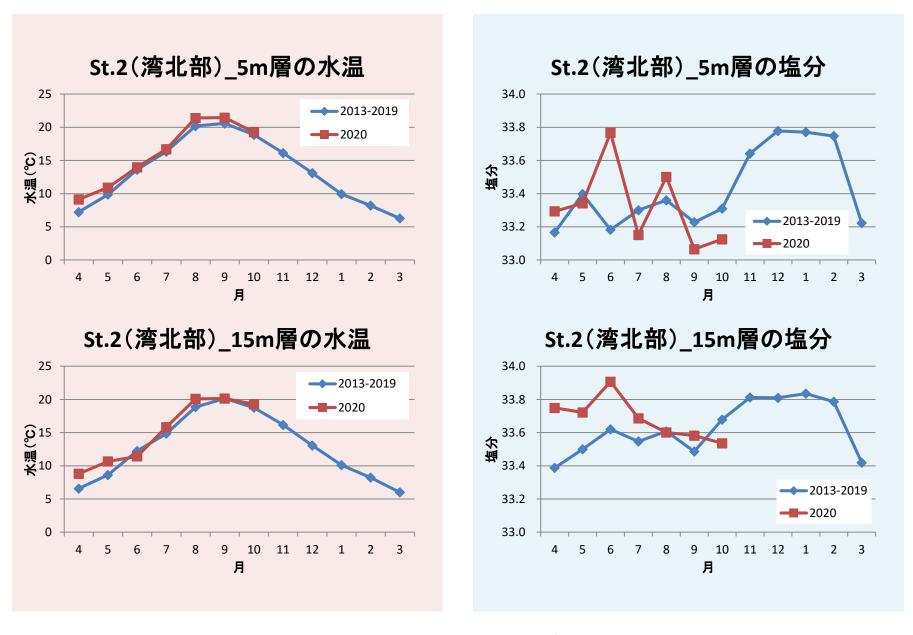


図4 St.2(湾北部)の水温及び塩分の推移

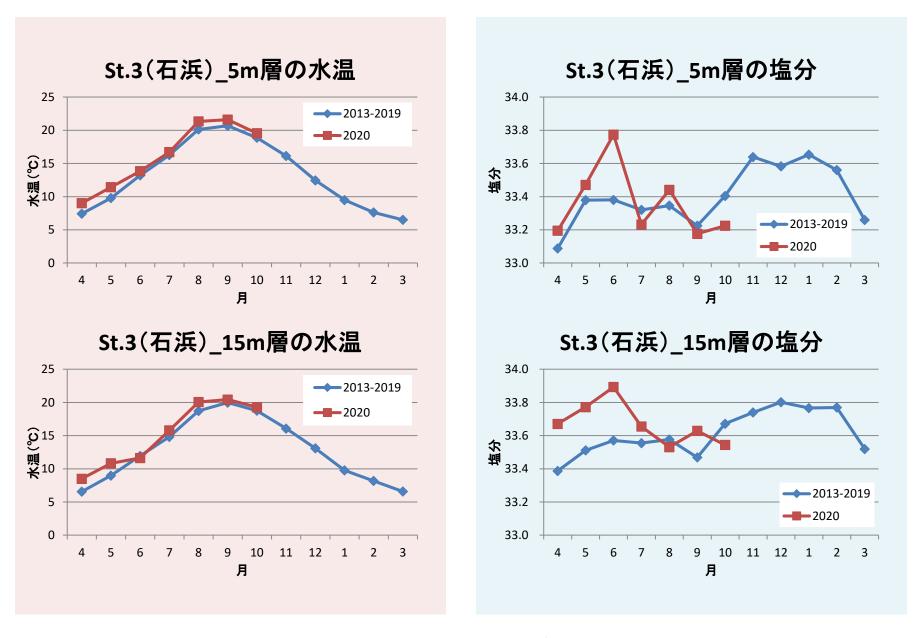


図5 St.3(石浜)の水温及び塩分の推移

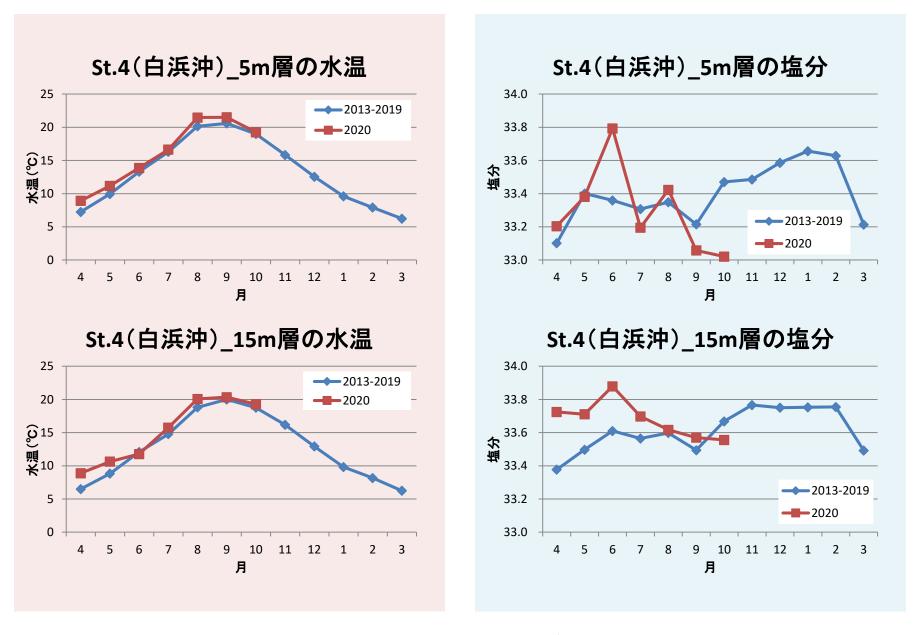


図6 St.4(白浜沖)の水温及び塩分の推移

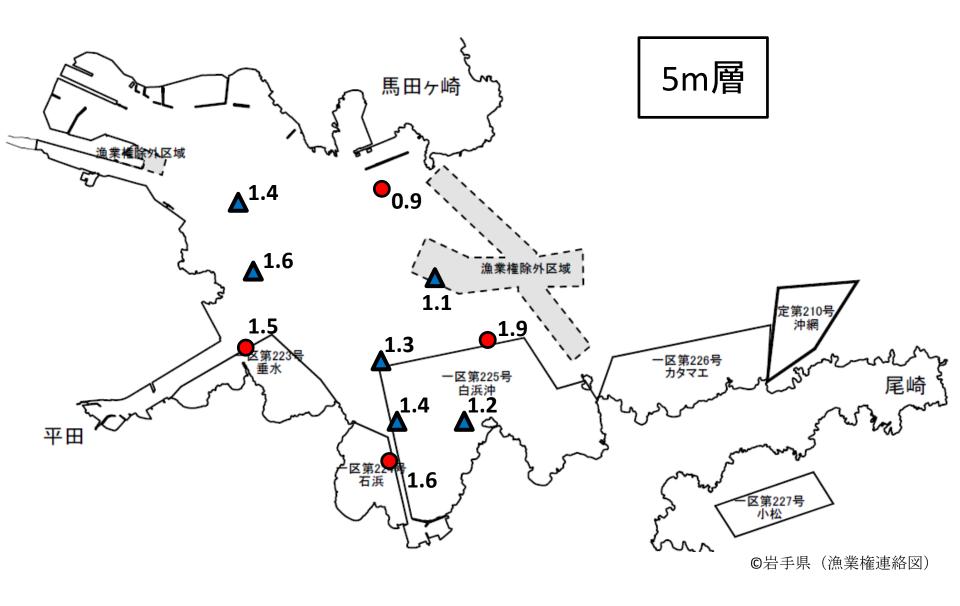


図7 5m層のクロロフィル量

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。1度の調査での湾内の相対的な 比較としてご利用ください。

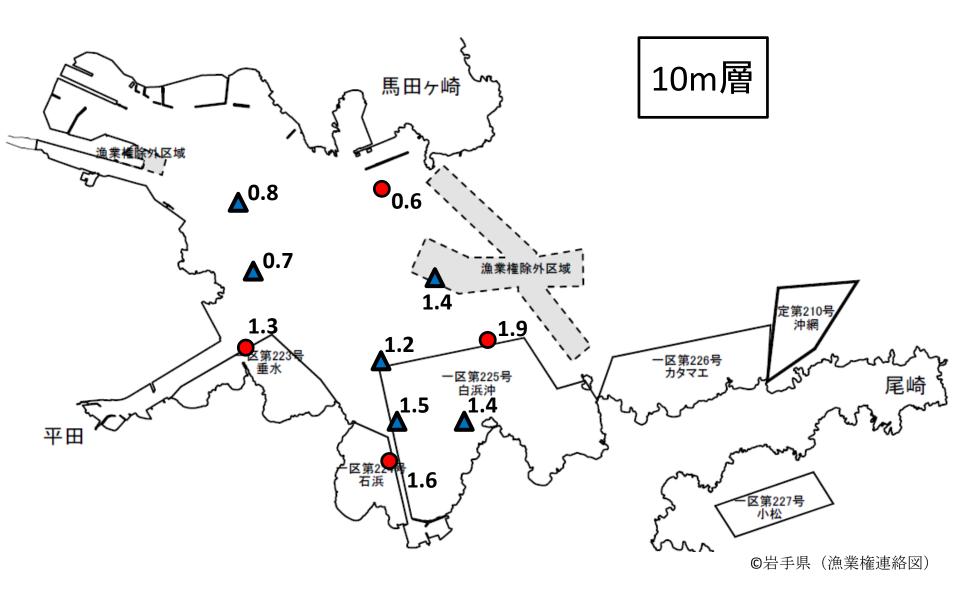


図8 10m層のクロロフィル量

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。1度の調査での湾内の相対的な 比較としてご利用ください。

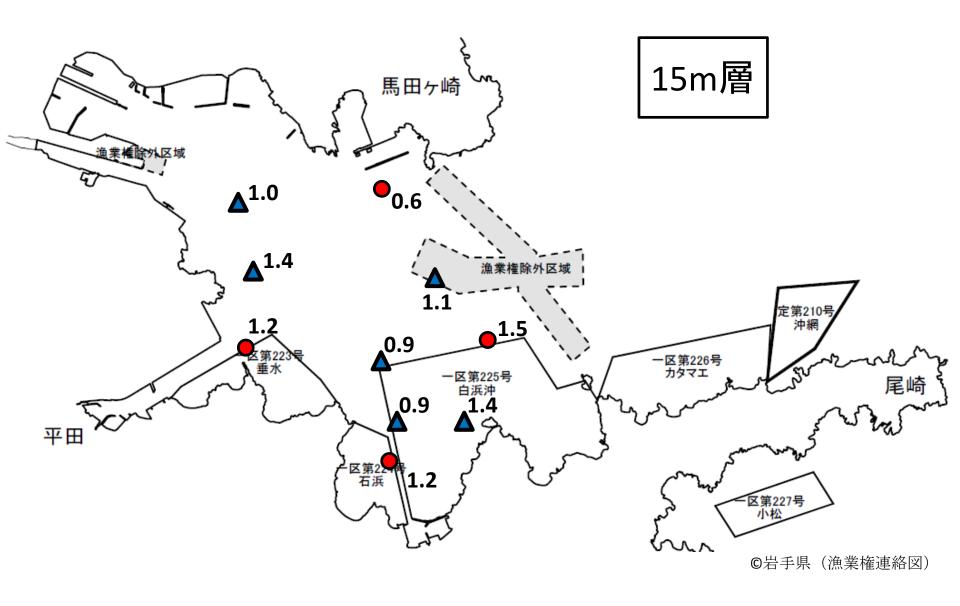


図9 15m層のクロロフィル量

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。1度の調査での湾内の相対的な 比較としてご利用ください。